

「元気な大網白里市」
をめざして

北田 宏彦 議員

問 「教育振興基本計画」の策定について伺います。

本年6月14日「第2期教育振興基本計画」が、閣議決定され、地方公共団体においては、政府の教育振興基本計画を参酌しつつ、その地域の実情に応じて教育の振興のための施策に関する計画を策定するよう努める義務があるとしています。

本市教育委員会においては、年度ごとの教育要覧は策定しているが、さらに、中・長期的視点から、基本的な目標を明確にし、必要な施策を計画的かつ総合的に実施することを目的とした「大網白里市教育振興基本計画」を策定すべきだが、教育長はいかがお考えか？

答 「教育振興基本計画」の策定につきましては、市の後期基本計画の見

福祉・防災に強い
まちづくりを目指して

上家 初枝 議員

1. 国民健康保険税について

問 国民健康保険税の大幅値上げに伴い、低所得者の方々への減免制度の導入を求め、条例化を提案します。市民課長 国民健康保険事業に係わる救済措置として、保険税の減免、医療機関の窓口一部負担減免を規定しています。重要な事項でありますので、国保運営協議会にも説明した上で、準備が整い次第導入の方向性を出してまいりたいと考えております。

2. 介護保険について

問 第5次介護保険事業の進捗状況について伺います。

高齢者支援課長 特養老人ホームの整備事業は、鋭意努力中です。グループホームは26年3月完成予定で、来年早々には開設できるのではないかと考えております。次に「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は、高齢

直しを迎える中で、それにあわせて教育振興基本計画の策定について検討してまいる所存でございます。

問 本市の教育の振興を図るためには、家庭、学校、地域、行政がそれぞれの役割を担いながら互いに連携、



小学校の授業風景

協力することが不可欠となっていることから、今後策定される基本計画を教育関係者はもとより、広く市民に示すことにより、市民の理解と協力を得ることが求められています。

文部科学省は「教育施策はすぐに効果が出るわけではなく、計画性や継続性が必要。数年先までのビジョンを住民に示してほしい」と申しております。できるだけ速やかに「教育振興基本計画」を策定し市民に示していただきたい。

このほか

○「いじめ防止対策推進法」の施行に伴う基本計画の策定について

○「遊・友スポーツランキングちば」への取り組みについて

○「6次産業化推進」の取り組みについて

○「特別養護老人ホーム施設整備計画」とその進捗について

○「国民健康保険特別会計」の健全化の取り組みについて
質問いたしました。

者世帯の増加にともない早急な導入の検討を考えております。「介護予防・日常生活支援総合事業」は介護サービスの必要度、要望など精査し、慎重な対応を考えております。

問 介護支援ボランティア制度について伺います。

高齢者支援課長 ボランティアの活動内容は、施設利用者の話し相手やレクリエーションの補助などで、財源については「地域支援事業交付金」という形になると思います。

3. 地域医療について

問 高齢化が進む中で、大網病院を核とした「地域包括ケアシステム」の構築が必要と考えます。

市長 「地域包括ケアシステム」の構築と推進は必要と考えております。

問 東千葉メディカルセンターと地域連携について伺います。

大網病院事務長 東千葉メディカルセンターは3次救急を担い、現在約40%の管外搬送については、減少が期待されます。初期救急・2次救急の連携については、センターの計画



コスモス

私たちは、地域社会の片隅にある声、ためいき、声なき声、そういつた声までしっかりと受け止めていかなければならない！

石渡 登志男 議員

「住民と共に喜び、住民と共に悲しみ、そして時には住民と共に涙する。」、それこそがまさに真の市政ではないか。

問 夜間時の津波避難を危惧している。よって避難道の電柱にソーラー灯を設置していただきたい。

答 停電時の避難場所までの避難行動には有効なものだと思います。今後の検討課題とさせていただきます。

問 職員の自殺が多い。ここで過去の私の通信を読ませていただきたい。

「桜前線が北上する季節、人々はこの可憐な花びらを見つめる。永い眠りから一瞬に目覚め、そして人々を和ませ、散っていく。その姿にどこか人生のはかなさを重ね合わせ、私たちの心を魅了してきたのかもしれない。24年度、かけがえのない市役



子どもたちの安全を

所職員の命が失われた。そう、それ以前にも：自ら命を絶った。とかく生真面目な人ほど、自分自身を追い込んでいくのだろう。もしその生真面目さが裏目に出るとするならば、今の市役所が本当に働きやすい職場になっているのか。この事を市は一人の問題として対処するのではな

必要に応じ、地震ハザード・
液状化マップ見直す

佐久間 久良 議員

問 最初に防災・減災について。

安全対策課長 ガソリンスタンド事業者との協定は市内の8事業者と災害時における石油類等の供給に関する協定を締結いたしました。災害時において、災害対策本部組織の車両設備に必要な燃料を優先的に確保できるように協定しています。災害による停電時の対策は、国の補助制度とあわせ、意見交換をしたところであり、具体的な検討をしてまいりたい。

問 地震ハザードマップ、液状化マップはあらたに作成するのか。

都市整備課長 千葉県地震被害想定調査が見直された折には、必要に応じて、地震ハザードマップの見直しをしたいと考えています。液状化マップは、地震ハザードマップといわれるリンクして作成していますので、次回、地震ハザードマップ、液

状化マップが作成されます折には、県、先進市の作成の方法等を注視しながら検討してまいりたいと考えます。

問 第一保育所の児童等の避難及び移転等は考えているのか。

子育て支援課長 現状におきましては、移動手段としては職員の車で児童を乗車させる方法をとらざるを得ない状況にございます。この避難方法については、保護者にも周知をしております。第一保育所は、内陸部へ移転しない限り、災害の未然防止としての根本的な解決にはならない状況、市内の地域的な保育需要も勘案しながら対応策について検討しています。

問 農地に太陽光発電パネルなどを設置できるか。

農業委員会事務局長 第2種、第3種農地は、転用許可を受けて設置が可能。農用地区域外の耕作放棄地のうち、農地への復元が困難な場合など、農地転用の許可が不要です。甲



第一保育所の移転は？

く、すべてに総点検していかねばならないはずだ。これができないというのなら、これから先も同じ悲劇が続きかねない。それ程これは異常な事。亡くなられた方々が何故か私の心に突き刺さる。何かを訴えているような気がするのだ。冒頭の桜と同じではあまりにも悲しい。」

答 組織全体として、取り組みます。

問 小・中学生への不審者情報は何か？保護者様や各種団体の方々が懸命なる活動を行い、子供たちの通学路の安全が何とか保たれている。市も積極的に関与し子供たちを守っていくのではないかと。その為私はすでに提案書を出している。その提案書は、住宅地の防犯にも役立つはずだ。

答 24年度の市内不審者情報は17件、25年度8月31日現在で6件です。

また質問の提案書の内容につきましては、他市町村の実例も調査し検討してまいりたいと考えております。この他に夏期観光と道の駅について突っ込んだ質問を行った。